

今回5名が質問し、
その要約を掲載しました。

三 村 由利子 議員・・・・・・・・ 6 P

- ・投票所について
- ・施設利用料金について

桐 原 健 一 議員・・・・・・・・ 7 P

- ・風疹予防接種の助成について
- ・妊婦にやさしい環境づくり
町公共施設駐車場に「マタニティマーク」
の表示板設置について
- ・有害鳥獣を追い払う装置「バリアトーン」
の助成制度について

三 村 孝 信 議員・・・・・・・・ 8 P

- ・公園墓地計画跡地の利用について
- ・中学校の再編について
- ・都市計画について

菌 部 一 議員・・・・・・・・ 9 P

- ・高齢者福祉、介護、医療について
- ・農業振興について
 - ①城里町ブランド推奨品について
 - ②農業従事者の高齢化、後継者の育成は

杉 山 清 議員・・・・・・・・ 10 P

- ・地域防災について
- ・感染症予防について
- ・奨学金について
- ・地域活性と交流人口について
- ・町道整備について
- ・町診療所について
- ・一般質問について

一般質問

町政を問う

投票所について

〈町長〉 投票所まで遠くなったと実感している。
選挙管理委員会に話をする。



みおら ゆりこ 議員
三村 由利子

三村 投票所が大幅に統合縮小され、有権者には遠い存在になっており、投票率の低下傾向にあるなかで、現在の投票所の統合は適切なものかと判断されているのか。

総務課長 全町的な観点から実施したもので適切な投票所数と認識している。

三村 約450万円弱の経費節減のために投票所を統合したことが、適切だと思っているのか。

総務課長 地域を統括する区長さんから苦情等も寄せられていない。

三村 選挙で全域を回った町長は、高齢者世帯の実態をみて投票所を再考しなければならぬという判断には至らなかったのか。

町長 確かに再編により投票所までの

距離が遠くなったことは実感している。

三村 距離的なことで投票所に行けない事実は、保障されている選挙権を制限していることにならないか。

町長 選挙管理委員会では、私から話をする。



投票所

施設利用料金について コミュニティセンター使用料は高すぎないか

〈町長〉
これから検討課題とする。文化団体が安い料金で利用し活躍していただくことが町には大事なことです。

三村 趣味の活動グループがホール使用の申請で高額な料金を説明された。利用料金の設定について所見を伺う。

町長 近隣の施設使用料と比較して高い。

三村 町民のためのコミュニティセンターを、手軽に利用できる料金設定にすべきでは。

教育長 類似施設と比較して、約30%〜50%の料金は下回っている。

三村 活動発表の場、文化活動の振興の為に町民には考慮すべき



コミュニティセンター城里ホール



桐原 健一 議員

風疹予防接種の助成について

〈町長〉 予防接種の2分の1の補助を対象として助成していく。



設置されたマタニティマーク表示板



マタニティマーク

町長 妊婦さんがいらつしやる機会が多いと思われる、コミセン、保健センター及び、桂図書館などの障害者駐車スペースに、表示板を設置していく。

桐原 風疹が全国的に流行している。妊娠を望む女性や、妊婦の夫らを対象に、予防接種費用を助成できないか。

町長 本町における出生者は、年間100人から110人程度である。少子化対策の一環として、予防接種の2分の1の補助を対象として助成していく。

町長 障害者駐車スペースに、表示板を設置していく。

桐原 妊婦の方に、ねなく利用してもらうために、「マタニティマーク」表示板を設置してはどうか。

妊婦にやさしい環境づくり
町公共施設駐車場に「マタニティマーク」の表示板設置について

町長 町としては、有害鳥獣駆除隊を編成し、駆除を行っている。有害鳥獣の個体数の減少を図ることが最善であり、現

桐原 有害鳥獣を追い払う装置「バリアトーン」は、野生動物がおびえるという音波を人工的に発生させる装置で、「20万7900円」と高価格のため、助成制度ができないか。

町長 現在の時点では助成制度は考えていない。

有害鳥獣を追い払う装置「バリアトーン」の助成制度について



バリアトーン

在の時点では助成制度は考えていない。

公園墓地計画跡地の利用について

〈町長〉 民間事業者から太陽光発電施設メガソーラーの提案があり、事業計画を協議している。



みおら たかのぶ
三村 孝信 議員

〔三村〕

41haの国有林を町有地としたが、その後利用するための計画はあるのか。また、墓地に対する国民の意識が変化し、「樹木葬」に対する関心が高い。そこで自然志向で里山を守るというコンセプトから「樹木葬」

を中心とした墓地を考えてはどうか。

〔町長〕

民間事業者から墓地計画跡地を活用した太陽光発電施設メガソーラーの提案があり、現在事業計画を協議している。「樹木葬」による墓地計画は考えていない。

中学校の再編について

〈教育長〉

生徒の動向に留意し、早急に今後のことを考え動き出さなくてはならない。

〔三村〕

七会中学校の新入生11名のうち7名が常北中学校へ入学した理由は何か。町内中学校の生徒数の今後の見通しと中学校再編について検討しているのか。

〔町長〕

中学で入りたい部が七会中にないため、常北中を選

〔三村〕

来年度も七会中において、こ

都市計画について

〈町長〉

国道123号線バイパス沿線の用途地域の見直しを進めている。

〔三村〕

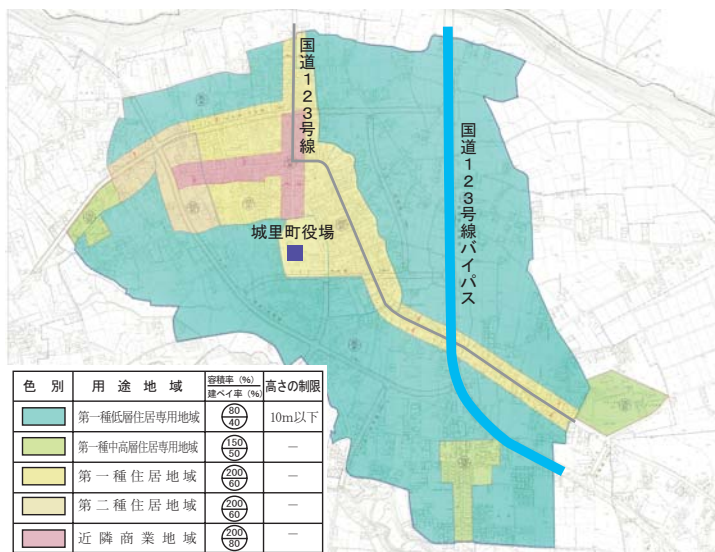
常北地区の都市計画決定から約



七会中学校

〔教育長〕

昨年年度の経緯から統合は時期尚早ということだったが、生徒の動向に留意し、地域の方々と話し合いを深め、早急に今後のことを考え動き出さなくてはならない状況だ。



現在の常北都市計画図

30年が過ぎた。地区を取り巻く経済情勢や人口動向、土地利用等に大きな変化が生じた。計画の見直しについて検討していく。

〔町長〕 国道123号線バイパスが開通するので、バイパス沿線の用途地域の見直しを進めている。現在は第一種低層住居専用地域となっているため、店舗等は建てられない。また、常北地区全域の見直しについても今後検討していく。



そのへはじめ
園部 一 議員

高齢者福祉、介護、医療について

〈町長〉 高齢者の方が健康で生きがいを持って暮らせる環境づくりを進める。

園部 住民が安心して生活ができ、利用者本位の高齢者の自立支援利用者選択のサービスは。
町長 高齢者の方が健康で生きがいを持って暮らせる環境づくりを進める。介護サービス、住宅サービスの充実及び向上を図る。
園部 次期高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業の中に特別養護老人ホーム等の増設は。
町長 町内には特別養護老人ホームは1カ所である。今41人が入所を希望しているが、県よりは8床しか示されず、難しい。
園部 医療の中核を担った城北病院が被災し新病院を水戸に建設中、四倉医院は休院、城里町国保七会診療所は重要な位置と考えるが。

町長 国民健康保険運営協議会で建設検討委員会が立ち上がった。地域医療の提供の維持に努めた。
園部 販売面で苦

農業振興について ・城里町ブランド推奨品について



城里町国保七会診療所

〈町長〉 農産物にこだわらず認定し、地元農協、県の普及センターと連携してPRしていきたい。

園部 ななかいの里コシヒカリ、桂のレッドポアロー、古内茶、しろさとトマト、コケッコー米の5品がブランド推奨品に認定されたが、今後増やすのか。
町長 農産物にこだわらず認定したい。
園部 販売面で苦

等。
園部 ブランド推奨品の推奨窓口担当
町長 産業振興課は。
・農業従事者の高齢化、後継者の育成は
〈町長〉 人・農地プランを推進して後継者を育成し、就農者の増加を図りたい。
園部 現在農業を担っているのは60代から80代だ。減反政策、TTP問題で若者の生産意欲が失われる中で、後継者問題は。
町長 基幹産業の農畜産林業に携わりたい。
園部 方々の高齢化、耕作放棄地の増加、後継者不足は深刻だ。農林水産省の「人・農地プラン」を推進して後継者を育成し、就農者の増加を図りたい。



ななかいの里コシヒカリ



レッドポアロー



古内茶



しろさとトマト



コケッコー米

地域防災について

〈町長〉 水害対策については今後も強く県に要望し、治水対策の強化に努め、安心で安全なまちづくりに努める。



すぎやま きよし
杉山 清 議員



根古屋橋

杉山 啓蒙啓発を考慮し、女性消防団組織化が必要では。
町長 女性の特性を生かした普及が期待される。消防団等と協議していく。
杉山 消防団詰所44力所の施設（トイレ、給水）の充実と、水防地区への救命胴衣、山間地区にジェットシューターを設置できないか。
町長 消防団員の処遇や活動環境に関わるので、順次検討していく。

杉山 滞納者に対し期限の猶予制度や、今後は保証人枠拡大を考えては。
教育長 前向きに検討する。

奨学金について

杉山 感染症流行に対し予防算を専決執行して頂けるか。
町長 発生した場合は、速やかに専決処分を執行する。

感染症予防について

杉山 毎年の質問である、水害対策、特に江川と根古屋橋の改修を早急にできないか。
都市建設課長 国道123号線バイパス完成前に根古屋橋を改修できるよう県へ要望を続ける。

地域活性と交流人口について

杉山 都心部自治体と姉妹都市協定を結んで交流を図っては。
町長 利点が一致する自治体と友好都市を念頭に考えていく。
杉山 経済産業省補助3分の2と立地を生かし電気自動車急速充電システムを町内に設置し、交流人口の拡大と地域活性化を図っては。
町長 観光客の集約と都市住民との交流人口増を考え、今後の動向を見ながらぜひ検討していく。

町道整備について

杉山 未整備地区通学児童と地域住民

の安全を図る上で、1・5車線（待避所）設置は費用対効果策では。
都市建設課長 緊急時の対応や通学児童等の安全確保のための手法として検討していく。



沢山小学校付近の町道

町診療所について

杉山 平成18年12月議会にて、沢山診療所廃止に反対した議員として伺う。県には無医地区は県北6自治体21地区、城

里町には七会地区に4地区ある。町長はこの4地区を含め、へき地医療についてどの様にお考えか。
町長 へき地に住む地域住民が安心して医療を受けられる整備が必要である。今後は建設検討委員会で協議をいただき、より良い施設整備をしたい。

一般質問について

杉山 議員は調査をし提案として質問をするが、執行部は事業化に対し経過報告はできないか。
町長 財政措置を有するもの、年度内補正予算か新年度予算に計上し実施か、精査しお知らせしていく。